



6月の様子

友達や先生と一緒に、シャボン玉遊びを楽しんでいます。年齢に応じて、様々な楽しみ方をしている子ども達の様子をお伝えします！

くちだけで、
吹けちゃうぞ！



ぷう～

見て見て！！
いっぱいであ～



ここに一緒に
吹いてみようよ

黄組（3歳児）は、保育園で初めてのシャボン玉遊び。遊びを通して、友達と一緒に遊ぶことの楽しさを味わっていますよ。自分でシャボン玉を吹いて作ることができた喜びを感じ、そこに先生や友達が笑顔でいてくれること「すごい！！」って認められることで、楽しさ倍増っ♪

優しく吹くと、たくさーん出てくるよ。
ふうーって、やってみよう！

しゃぼんだま、いっ
ぱい作って見せるね

この上で膨らんだ！
すごいでしょ！



桃組（4歳児）は、シャボン玉遊びをしているうちに、吹く息の強さや量の違いに気づき、大小様々な大きさのシャボン玉を作っていました。シャボン玉を吹いて遊ぶことだけでなく、気づきや発見をもとに、自分なりにじっくり遊び、考えたり試したり・・・遊びを十分楽しんでいます。その時の表情は夢中そのもの。

探求心の始まりを感じられる4歳児の姿でした。

緑組（5歳児）になると、友達と一緒に遊ぶことで、様々な吹き方や遊び方で考えたり試したり・・・発見を友達と伝え合うことで、遊びの幅が広がっています。中には、力を合わせたり、役割分担をしたりし、一緒に作り上げた達成感を共感しています。時には、大きさや量を競い合うゲーム遊びにも発展！

さすが、5歳児！！遊びの天才！！！！

お！！

シャボン玉乗った！

すごいな！！

落ちないように

口で下から吹いてあげる！

一緒に大きいつくろう！

うわ！合体だ！！！！

せーの！

ふう～！！！！

どっちが大きいか、競争だよ。
まけないぞ～！！

触ってみたい！
さわらせてー♪

いくよ！
ふう～～～

わあ～すごい！
もっと作って～

手の上に、
乗せてあげるね！

